

# NOTTEKO NOSEDEN

のせでん沿線の癒しスポット満載

2026  
vol. 2

## ときわ台 光風台 特集



地域に息づく 住みびらき 暮らしながら商うという選択肢

うちの扉をひらいて 心も晴れるカフェ時間

月の後半、心を満たす 小さなギャラリーと香りのひととき

他 光風駅・ときわ台駅周辺の魅力紹介

## Railway Information

えらべる乗り方 増えてます!

### 交通系IC

PiTaPa/ICOCA/その他 ※電車もバスもショッピングも! まとめてカード1枚で利用できる便利な多機能ICカードです。



※全国相互利用対象カードがご利用いただけます

### デジタル乗車券

お客様のスマートフォンで事前に購入いただき、スマートフォンに表示されるQRコードを改札機の読み取り部にかざすことで、そのままチケットレスで乗車できます。

### タッチ決済

※クレジットカード等  
お手持ちのクレジットカードでタッチ決済する手間はわずか! 手軽にスマートにご乗車いただけます。



※マークがあるカードが、ご利用いただけます。

### ご利用可能な決済媒体

タッチ決済対応のカード(クレジットカード・デビット・プリペイド)や、カードが設定されたスマートフォン等。

### ご利用可能なブランド

Visa・JCB・American Express・Diners Club・Discover・銀聯・Mastercard®

デジタル乗車券  
便利にお得にスマートに!  
のせでん1dayパス 2026年度版

発売額 800円(大人のみ)  
発売期間 ~2027年3月31日(水)  
有効区間 能勢電車 全線  
有効期間内1日、持参人1名に限り有効区間内乗降フリー

有効期間  
2027年4月30日(金)までのうち購入日から3か月以内の任意の1日ただし、2027年2月2日以降にご購入される場合は、2027年4月30日が有効期限。

乗車券の購入方法

- 1 スルッとQRttoで会員登録
- 2 チケット購入
- 3 電車に乗る

まずは「スルッとQRtto(スルッとQR)」で会員登録をお願いします。

「のせでん1DAYパス」を選択して購入してください。  
※支払いはクレジットカードのみ

QRコードを改札機の読み取り部にかざして使用できます。

のせでん お得な乗車券

1st Anniversary  
n7200x2R  
Nose electric railway series n7200  
山下駅・妙見口駅間 折り返し専用列車

藍彩  
茜音

日常にイロドリを。

詳しくはホームページチェック! のせでん 7200x2R

のせでん公式オンラインショップ  
のせでん  
noseden-shop.com

車両グッズはもちろん  
お子様向けのグッズも  
多数販売中!

オンラインショップ購入特典あり のせでんショップ

NOSE DEN HIKING 能勢電鉄主催 申込不要 参加無料  
のせでんハイキング

沿線の名所・旧跡を訪ねる街ウォーキングまで様々なハイキングイベントを開催しています。

15回参加で記念品プレゼント!  
※記念品は時期により異なります

のせでんハイキング

アンケートに答えて当たる!  
読者アンケートキャンペーン

アンケートに答えていただいた方の中から抽選で5名様に地域特産品をプレゼント!

右記二次元コードよりご応募ください。  
応募受付 2026年11月30日(月)まで

能勢電鉄  
のせでん深掘り  
SNS

のせでん SNSはこちら

X  
のせでん @Noseden PR

Instagram  
ゆるっと、のせでん。 yuru noseden

YouTube  
のせでんチャンネル



一番人気は、週替わりのランチ。手作りにこだわり、健康や彩りにも心を配ったメニューは、どれも身体がよるこぶ“おうちごはん”。  
お腹も心もほっと満たされる、そんな心の「晴れ」体験を、ぜひ味わってみて。

おうちの扉をひらいて  
心も晴れるカフェ時間

# 地域に息づく 住みびらき

住宅街の一角。一見どこにでもありそうな一軒家。  
でも、よく見ると玄関には小さな看板。扉を開けてみると、そこに広がるのは、  
温かい光と笑顔に包まれたカフェだったり、個性あふれる作品が並ぶギャラリーだったり。  
実は、そんな素敵なお店が、光風台・ときわ台エリアにはいくつも息づいています。



仲良しの母娘が二人三脚で切り盛りする  
おうちカフェ「Hale Cafe」。  
店名の由来は、ハワイ語で“家”。自宅を  
DIY でコツコツと改装した空間は訪れる  
人が自分の家でくつろぐような、やさしく  
て温かな時間が流れています。



やさしい光が差し込む窓辺、やわらかい木のあたたかさ。  
どこを切り取っても「おうち」のぬくもりを感じられ、  
つつい「もう少しだけ」と長居してしまうかも。

ハレ カフェ  
Hale Cafe **予約推奨** ※電話予約優先  
大阪府豊能郡豊能町ときわ台 2-11-1  
☎072-741-9097  
Ⓜ不定休  
📱公式インスタグラム @\_halecafe\_



パフェやクリームソーダなどのデザート  
メニューも。食後の甘いひとときも、  
心ゆくまで楽しんで。



P04 Café & Gallery 花音



P02 Hale Cafe



P03 ギャラリー×喫茶 トネリコ

## 暮らしながら商うという選択肢

地域の中で自宅を開き、人々につながる場をつくる「住みびらき」。  
それは、単なる商売ではなく、地域とのつながりを大切にしながら、自分らしい空間を分かち合う場。  
訪れる人も、迎える人も、肩の力を抜いて過ごせる、まるで友人の家に遊びに行くような温もり。  
電車に乗って、そんな「住みびらき」の場所を訪れてみませんか？  
きっと、あなたの日常を少し豊かにしてくれる出会いが待っています。



食後には、手づくりの米粉シフォンケーキを、サイフォン式で丁寧に淹れた香り高いコーヒーとともに。



かのん  
Café & Gallery 花音 ランチのみ予約制

大阪府豊能町東ときわ台 2-8-13  
☎ 072-738-3294  
🕒 ランチタイム 11:30 - 13:30  
☕ カフェタイム 13:30 - 16:00  
🗓 月曜日・火曜日・日曜日  
📍 花音 東ときわ台



店内には奥様が手掛けたミモザのリースや季節を感じるお花の作品がディスプレイされ、彩りを添えています。



## 夫婦の手しごと 花と料理でぬくもり時間

東ときわ台の住宅街に佇む「Café & Gallery 花音」。自宅を改装し、ご夫婦が二人三脚で営むこのお店は、まるで友人の家を訪れたような心温まる空間。ランチタイムに人気の「すこやかランチ」は、日替わりのメイン料理に野菜たっぷりの副菜が三品、味噌汁、ミニサラダが添えられたボリュームのある一皿。オムライスやドリアなど、単品メニューも楽しめます。



## 月の後半、心を満たす 小さなギャラリーと香りのひととき

光風台駅から徒歩約10分。住宅街の一角にある緑の看板が目印。ここでは、毎月20日から月末のみオープンする特別なお店、「ギャラリー×喫茶 トネリコ」。ギャラリースペースには、染色家である奥様が手がけた作品が並びます。手仕事ならではの温もりや、染色ならではの豊かな色合いが生み出す表情は、どれも一点ものの魅力に満ちています。おいしいコーヒーを味わいながら、心に染みるアートを楽しむ。そんなひとときをぜひ体験してみませんか？



手作りの焙煎小屋でじっくりと煎られた豆を使用した自家焙煎のコーヒーは、深みのある味わいが魅力。その香りに包まれながら、庭先の草花や店内のアート作品を眺める時間は、喧騒を忘れさせてくれる贅沢なひとときです。

仲睦まじいご夫婦が、ご主人の退職を機に自宅を改装してオープン。「トネリコ」という名前には、地域と自然、人とのつながりを大切にしたいという「共生」の想いが込められています。コーヒーを片手に、ご夫婦と交わす何気ない会話も、ここを訪れる楽しみのひとつ。



ギャラリー×喫茶 トネリコ

大阪府豊能郡豊能町光風台 2-19-5  
☎ 072-738-5131  
🕒 毎月20日から末日の10:00～17:00  
📅 最終日は16:00まで  
🗓 通年8月と12月は休廊  
📍 トネリコ 光風台





ゆるやかな山道は子ども連れでも歩きやすく、土の感触や木漏れ日、鳥の声に自然と足取りが軽くなるはず。ほどよい山道を進み、途中で現れる鉄塔の脇をすり抜ける瞬間は、日常と非日常が交差するワクワクのハイライト。「いつも見上げる街並みを、今日は見下ろしてみる」というプチ逆転体験が、お散歩気分です。

週末の半日、家族で、友だちと、ふらりと一人でも。歩幅に合わせて、無理なく楽しめるハイキングをどうぞ。



近くのスーパーでおやつを買って景色を見ながらの休憩は会話がはずむ。



街並みを見下ろし、達成感を感じよう。



鉄塔の横を通過していく。気分は探検隊！！



駅からはじめる

# お手軽ハイキング

ときわ台駅からはじまる、気軽に自然へ飛び込むハイキング。住宅街の合間に豊かな緑が息づいているエリアを歩きます。スタートしてほどなく、電車が通りすぎる景色を一望できるフォトスポットで能勢電車の通過時刻を待ちながら、風景と一緒に「動く被写体」を狙うのも、このコースの楽しみ。

住宅地のそばでありながら、自然の鼓動を感じられる魅力が詰まったコースです。





しっとり生地とラム酒漬けいちじくの酸味、サクサクのタルト生地が絶妙に重なり合う「あんずといちじくのタルト」



あたたかみのある店内で、ほっとひと息つく瞬間は日常のあわただしさを忘れさせてくれる特別なもの。

## 素材と手仕事へのこだわりが光る 心ときめく、 ごほうびスイーツ

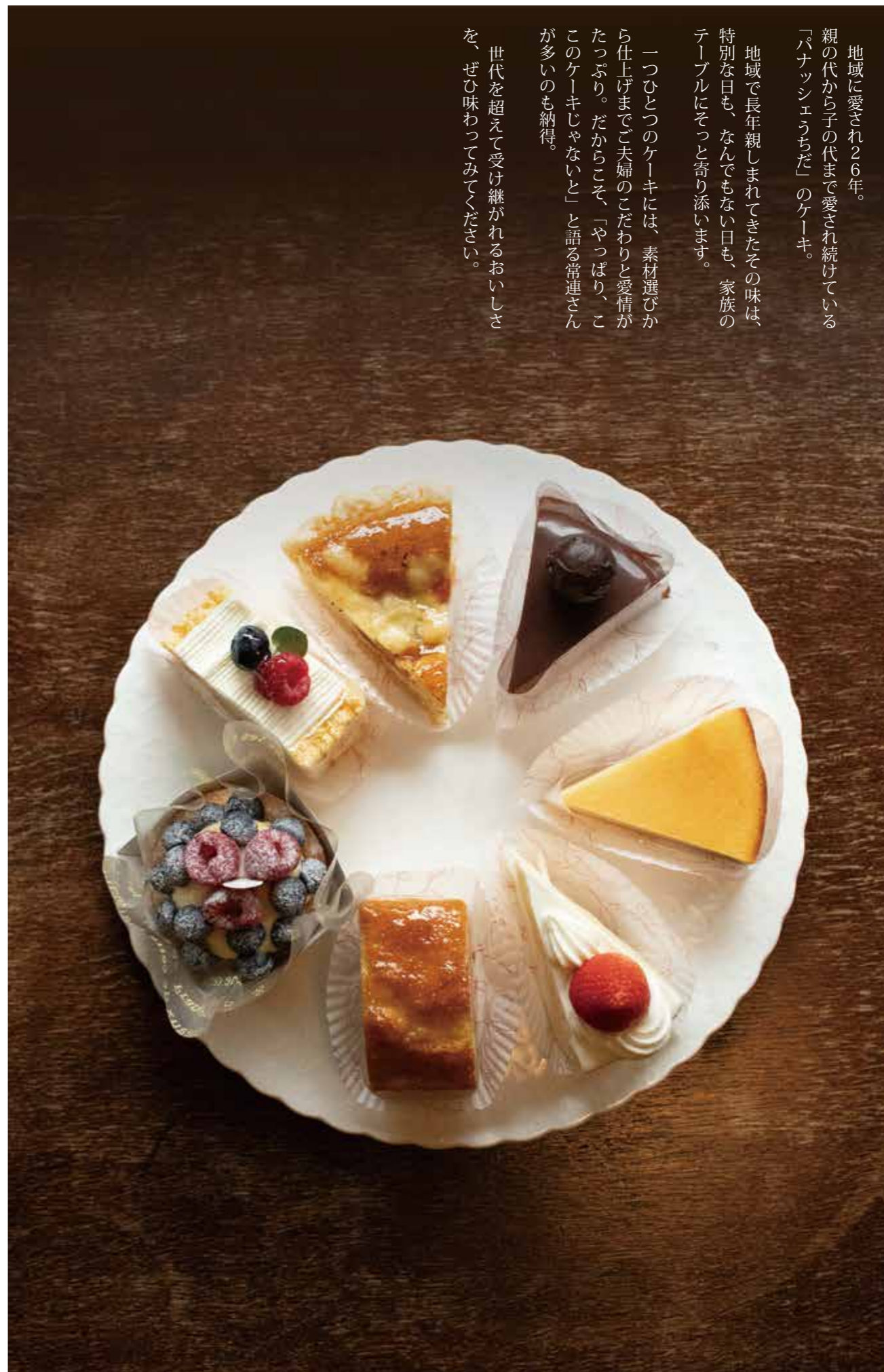
光風台駅から徒歩約5分。可愛い赤い三角屋根が目印の「パナッシュェうちだ」は、夫婦二人三脚で営む地域に愛されるまちなかのケーキ屋さん。

作り手であるご主人は、有名ホテルのパティシエとして経験を積んだ熟練の腕の持ち主。「本当においしいものを届けたい」という想いから、使う素材は厳選した高品質な原材料ばかり。ひと口食べればその丁寧な手仕事と素材の良さが心に伝わります。素材の力と職人技が織りなす“ごほうびスイーツ”を探しに、ふらりと立ち寄ってみて。



創業以来作っている看板商品であるイタリアの伝統菓子・パネッtone。洋酒につけたレーズンやプラムがたっぷり入ったふわり生地が特徴。芳醇な香りとしっとりやわらかな食感は幸せをぎゅっと詰め込んだよう。夏季販売はないため、注文の際は事前にお問い合わせを。

地域に愛され26年。  
親の代から子の代まで愛され続けている「パナッシュェうちだ」のケーキ。  
地域で長年親しまれてきたその味は、特別な日も、なんでもない日も、家族のテーブルにそっと寄り添います。  
一つひとつのケーキには、素材選びから仕上げまでご夫婦のこだわりと愛情がたっぷり。だからこそ、「やっぱり、このケーキじゃない」と語る常連さんが多いのも納得。  
世代を超えて受け継がれるおいしさを、ぜひ味わってみてください。



### パナッシュェうちだ

大阪府豊能郡豊能町  
新光風台 1-2-11  
☎ 072-736-0700  
🕒 10:00 - 18:00  
🗓 火曜日・水曜日



📍 パナッシュェうちだ 新光風台



前菜三種・パスタまたはリゾット・鮮魚のアクアパッツァ・ドルチェとドリンクがつく「伊和香コース」は2日前までに要予約。  
 その他コースメニューも予約推奨。



パスタは圧力鍋で丁寧に仕上げ、もちもちとした食感と深みのある味わい。



テイクアウトもできるシフォンケーキは、口に入れた瞬間、やさしい甘さとふわふわの触感が広がる自慢の逸品。

「安心も、健康も、おいしさも。からだ喜ぶ本格イタリアン」

ときわ台駅を降りてすぐ、商店街の中に佇む「伊和香」。飲食業界で30年以上の経験を積んだご主人と、管理栄養士の奥様とふたりで営むこのお店は、安心で安全な本格イタリアンを楽しめま。

ご夫婦が何よりも大切にしているのは、食材への徹底したこだわり。化学調味料や添加物は使わず、野菜は地元・豊能町産の無農薬野菜を使用。その他の食材も厳選した国産品ばかり。どの一皿にも、「身体に優しいものを届けたい」という熱い思いと、丁寧な手仕事が進められています。

豊かな料理を味わいながら、健康と幸せを実感してみてください。



いわか  
伊和香

大阪府豊能郡豊能町ときわ台 1-11-4  
 ☎ 070-8970-8361  
 ◎ 曜日により異なる  
 ◎ ホームページでご確認ください  
 ◎ 伊和香 ときわ台 検索



## 一皿に紡がれる、あなたの物語 ～五感で味わう特別なひととき～

住宅街の一角に佇む「Le tonton」。このお店は、オーナーシェフの中田淑一さんが自宅を改装し、知人や地域の方々と手作りで形にしたレストラン。大きな看板はなくても、国内外からこの空間を求めて多くの人が訪れます。



フランス料理の技術をベースに、地元の食材を活かした料理は、見た目も美しく、思わず笑みがこぼれるほど。食器の一つひとつにまでシェフの思いやりが宿る、そのストーリーをぜひ店に訪れて体験してみてください。

「お電話をいただいた瞬間から、その方の物語が始まるんです」と話す中田シェフ。予約を電話のみにしているのは、お客様の声を直接聞きたいという強い思いがあるから。電話越しに届く声から、その日の目的や好み、苦手なものなどを丁寧に聞き取り、手帳に書き留めながら料理のイメージを組み立てていきます。

予約の電話は、料理の最初のひと工程。中田さんの手帳は、料理へとつながる物語の記録帳でもあるのです。

キッチンから客席がよく見えるのも、「Le tonton」ならでは。目の前で料理が仕上がっていくライブ感。香りや音、盛り付けの所作、そして交わされる言葉。五感すべてを使って味わう時間が、ゆっくりと流れていきます。

電車で揺られて訪れた先で、あなたの物語をのせた一皿に出会う。そんな特別なひとときを過ごしてみませんか。



ル トントン  
Le tonton 予約制

大阪府豊能郡豊能町  
 ときわ台 1-5-7  
 ☎ 070-1361-6761  
 ◎ 曜日により異なる  
 ◎ ホームページでご確認ください  
 ◎ 公式インスタグラム @le\_tonton  
 le tonton ときわ台 検索



ホームページ

インスタグラム



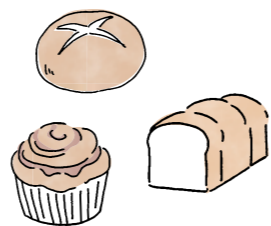
北海道江別産の小麦粉を使用して一つひとつ丁寧に焼き上げられたパンは、手作りの温もりを感じられる味わい。ふんわり優しい甘さが人気の「天使のクリームパン」をはじめ、毎日の暮らしに寄り添うパンたちが並びます。



まるで絵本から飛び出したような  
やさしい時間が流れる ふたりのパン屋さん

ときわ台駅から少し歩くと見えてくる、まるで絵本のページをめくったようなあたたかみのあるパン屋さん「たるていーぬ」。

2014年の開業以来、ご夫婦で大切に営んできた店内には、お二人のやさしさが宿るかのような、ふんわりとしたパンが並びます。イートインコーナーもあり、地域の人々に愛される憩いの場です。



このお店が誕生したのは、「奥様と一緒にできる仕事をしたい」というご主人の強い想いから。店舗の装飾や内装には、奥様のこだわりがたっぷり詰まっています。夫婦の絆が織りなす温かさが息づく地域密着のパン屋さん。

忙しい日常の中で、ほっと一息つきたいときに、ぜひ立ち寄ってみて。

## 手間ひま惜しまぬ想い 自家製酵母が織りなすハード系パン工房

コンクリートの打ちっぱなしに木の温もりを加えた空間が素敵な、週に3日だけ開く小さなパン屋「atelier sacco」。

季節や気候に合わせて温度や湿度を細やかに見極めながら、時間をかけてじっくりとパンを育てています。

「パン作りの魅力は、毎回異なる生地表情にある」と語る店主は、店頭でのお客様との会話が何よりの楽しみだそうです。

その誠実な姿勢が、地域で愛される秘密であり、多くのリピーターを生む理由です。



atelier sacco のパンは、カンパニューやバゲットといったシンプルなハード系が中心。パンそのものの味わいを最大限に引き出すために熟成を重ね、素材本来の風味をいっそう引き立てています。



カウンター越しの何気ない会話と選ぶ時間が湯気みたいにふわりと心をあたためる。 Tong を握って迷う時間からおいしさは始まっています。

アトリエ サコ  
atelier sacco  
大阪府豊能郡豊能町ときわ台 1-11-9  
☎ 090-3974-4992  
※問い合わせは月曜日・火曜日のみ  
◎ 営業日はInstagramで要確認  
11:00 ~ 15:00 (売り切れ次第終了)  
📍 公式Instagram @ atelier\_sacco



手作りパン屋さん  
Tartine (たるていーぬ)

大阪府豊能郡豊能町ときわ台 2-2-12  
☎ 072-743-0347  
◎ 9:00-17:00  
◎ 日曜日・月曜日  
📍 たるていーぬ 東ときわ台 検索





駅前に素敵なカフェ、できました。  
ときわ台駅から徒歩1分、  
商店街の一角にあるコーヒースタンド。  
扉を開けた瞬間、おしゃれな内装に思わず「わあ...」。  
能勢電鉄の駅前に、こういうお店ができることは、本当に嬉しい。  
こだわりのコーヒー豆を、丁寧に淹れてくれる。  
おしゃれするのにちょうどいい、落ち着いた空間です。

### 1090 CAFE

大阪府豊能郡豊能町ときわ台 1-11-16  
営業日はInstagramで要確認  
公式Instagram @1090\_cafe

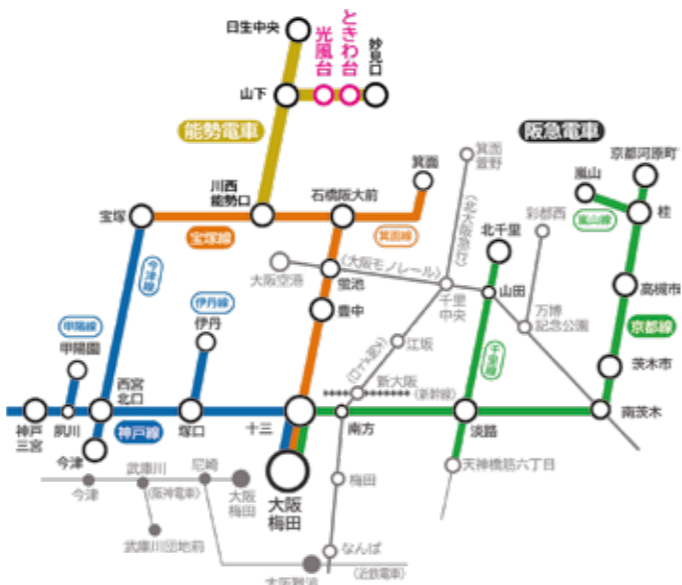


### 豊能町立ユーベルホール

大阪府豊能郡豊能町  
東ときわ台 1-2-5  
072-738-7700  
ユーベルホール 東ときわ台 検索



地域の文化・音楽イベントや発表会、講演会などに使われる多目的のホール。音響設備が整っておりコンサートや学校・サークルの発表会、地域行事などに利用されています。



P02 Hale Cafe



P03 ギャラリー×喫茶 トネリコ



P04 Café & Gallery 花音



P07.08 パナッシュエウチだ



P09 Le tonton



P10 伊和香



P11 atelier sacco



P12 手作りパン屋さん Tartine



P13 狂言 古語美 裏千家 茶道

## 笑いと一服 伝統をやさしくつなぐ暮らし

生まれも育ちも大阪市北区の狂言「古語美」安東元さんは、静かで広々とした環境を求めて探していた際、豊能町ときわ台と巡り合い、能勢電鉄妙見線の車窓から広がる風景に心惹かれ移住を決めたそう。自らリノベーションした家には、舞と所作を磨く「狂言の間」と、心を整える「お茶の間」という二つの稽古空間があります。夫妻の専門が交わるこの家は、狂言と茶道、日本文化のいまを体感できる小さな学び舎です。



狂言の魅力は「人間そのもの」。建前の裏に見え隠れする本音など、人間の普遍的なおかしみや愛らしさを描くヒューマンドラマで、素朴でわかりやすく、歌舞伎の華やかさに対して、狂言はナチュラルで人間の勘どころがそのまま表現されるそう。



「お茶の間」は、通訳案内士であり茶道裏千家 準教授として活動する奥様(服部花奈さん)の稽古場で、プライベートの茶道レッスンも行っており、茶道にとどまらずに・狂言・三味線・日舞・和菓子づくりなど、幅広い和の文化を楽しんでいます。



「子どものうちに、狂言だけでなく古典芸能という“本物”に触れておくことで、アイデンティティが広がるはず。」と語る安東さん。ときわ台にある多目的ホール・ユーベルホールを拠点に、自宅ではマンツーマン指導、大阪市内にも稽古場を持ち、和歌山や泉大津へも出向いています。

### 狂言 古語美

大阪府豊能郡豊能町ときわ台 3-7-7  
090-3990-1122  
公式Instagram @ kyogen.kogomi  
お問合せはお電話で



### 裏千家 茶道 (茶名: 宗花)

公式Instagram @ japan\_guide\_kana  
レッスンのお問い合わせはInstagram DMで



茶道レッスンは曜日固定や月謝制ではなく、各人のペースで気軽に通えるのが魅力。「私が和のお稽古を楽しそうに続けている姿を見て、和の世界に一步踏み出す人が増えてくれたら嬉しい」と笑顔で語る姿が印象的。

和の世界に触れ、人生の見方や日々の暮らしが変わる、そんな体験を、ぜひここ豊能町から始めてみて。